



令和元年9月30日(月)
練馬区立開進第四小学校
校長 河崎 晃二

開四小だより 10月号

自立と感謝、自然の移動教室

校長 河崎 晃二

6年生と3泊4日の武石移動教室に行ってきました。1日目にぱらぱらと雨が降って車山肩から八島湿原までの散策を中止した以外は、全て予定通り行うことができました。そして、自立、感謝、自然をテーマに、実にたくさんのお話を学んできました。その様子は、ホームページでも紹介しましたが、もう少しここに紹介します。

4日間という長い時間、朝から晩まで友達と一緒に過ごすことは、普段の生活ではなかなかありません。とてもワクワクすることです。そして、良いことや悪いことも含め、これまで気付かなかった友達の様々な様子が見えてきます。また、ちょっとした生活習慣の違いにも気付いたことでしょうか。自分が当たり前だともっていたことが、実はそうではなかったということもあります。ですから、それがストレスとなり、この4日間にちょっとしたトラブルはいくつかありました。

普段の学校生活でも、お互いに尊重し合い協力して行動することを学んでいますが、移動教室では一緒に行動する時間の長さが圧倒的に違います。一人になる時間、あるいは友達と距離を置く時間がありません。ですから大切になってくるのは、自分の気持ちや考えをしっかりと伝えること、お互いの良いところも悪いところも知ることが大切です。そして、相手のために自分のできることをしっかりと行う。また、自分のためにしてもらったことに対してしっかりと感謝の気持ちを伝えることが集団の生活を過ごすためには重要です。

「あなたは大切な存在で、あなたらしくそこにいだけで素晴らしい」これは、10月の道徳授業地区公開講座で講演をしてくださる、明星大学教授・星山麻木先生の言葉です。人には、自分がやりたくてもできないことや、人が気付くことでも自分では気付くことができないことがあります。でも、それは、その人を否定するものではありません。人と違うことを前向きに受け入れられるよう多様性の尊重と受容について様々な視点から考えを示してくださっています。そして、環境や対応がとても大切なことであるということをおっしゃっています。

この4日間で子供たちは、友達との関わり方についてしっかりと学びました。また、開進第四小学校へ着任して1年半となりますが、今の6年生は5年生の時から様子を見てきています。その中で、班长としてしっかりと自分の役割を果たし、目を見張るような成長を見せてくれる子供がいて、とてもうれしく思いました。

＊

東京2020、オリンピック・パラリンピックの観戦についてお知らせがあります。この度、5、6年生ですが、パラリンピックの観戦が決まりました。日時、場所以下の通りです。

- ・日時 8月30日(日) 午前中
- ・場所 国立競技場(陸上競技を観戦)

詳しいことはまだはっきりしていないので、後日お知らせいたします。夏季休業中ですが、授業の一端とし観戦します。また、1～4年生は授業なく登校しません。よろしくご協力お願いいたします。